

外分泌腺

- ① 基本構造（4つ）
- ② 導管／腺腔／終末部よる分類（各2）
- ③ 分泌物の種類による分類（6）

外分泌腺の基本構造

導管:小葉間導管(interlobular duct)など

さらに太い導管で、主導管とも呼ばれ、腺条導管につながっている。

線条部(striated portion):

腺条(部)導管とも呼ばれる太い導管で、
介在導管につながっている。

介在部(intercalated portion):

介在(部)導管とも呼ばれる。終末部に
直接つながる細い導管部分。



4、分泌物の種類による外分泌腺の分類

- 1) 漿液腺(酵素等の蛋白を分泌)
- 2) 粘液腺(粘液多糖類を分泌)
- 3) 粘漿液腺(同一細胞が粘液と漿液を分泌)
- 4) 混合腺(1つの終末部に2種の腺細胞、
たとえば粘液分泌細胞と漿液分泌細胞が混在)
- 5) 脂腺(脂質を分泌)
- 6) 汗腺(水・電解質を分泌)
- 7) その他、胃の壁細胞(HCl) など

1、導管の分枝状態による分類

- ・単一腺(simple gland):導管が分枝していない。
- ・複合腺(compound gland):導管が分枝している。

2、終末部または腺腔の分枝状態による分類

- ・分枝腺:単一腺で終末部が分枝している。
 - ・不分枝腺:単一腺で終末部が分枝していない。
- #複合腺は、分枝、不分枝を区別しない。

3、終末部の形態による分類

- ・胞状腺(房状腺):終末部がブドウの実状(房状)か
スコ状(胞状)になっている。
- ・管状腺:終末部が管状(試験管状)になっている。
- ・管状胞状腺:管状の終末部と胞状の終末部が混在

フラ



唾液腺

- ① 唾液腺の基本構造
- ② 小唾液腺と大唾液腺
- ③ 大唾液腺 3 つの特徴

唾液腺 (glandula salivaria)

小唾液腺: 口腔粘膜や粘膜下組織に腺体をもつ。小腺

大唾液腺: 腺が口腔粘膜の外にあり、
長い導管で口腔に開口している。

終末部と介在部に籠細胞

介在部: 扁平ないし

立方上皮細胞

線条部: 円柱上皮で

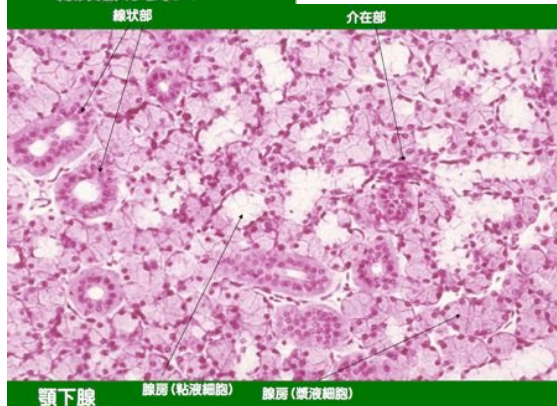
基底線条がある

導管 (小葉間導管):

1~2層の円柱上皮

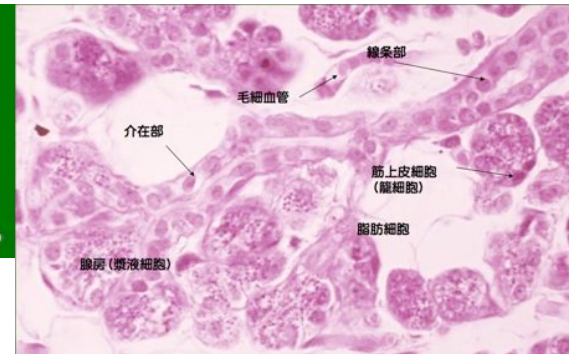
顎下腺の特徴

- ・混合腺
- ・大部分は漿液細胞
- ・漿液性半月がある。
- ・介在部は短い
- ・線条部は長い。



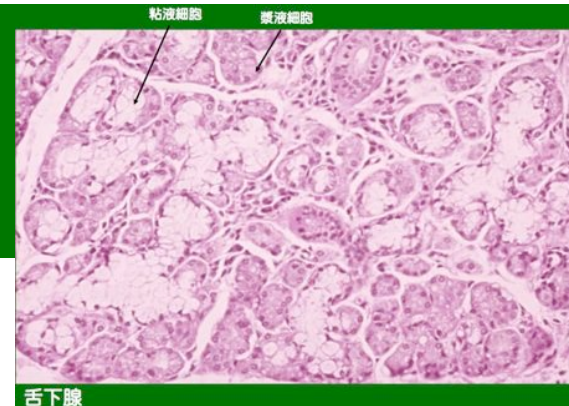
耳下腺の特徴

- ・純漿液腺である。
- ・介在部、線条部
ともに明瞭。
- ・脂肪細胞を多く含む。



舌下腺の特徴

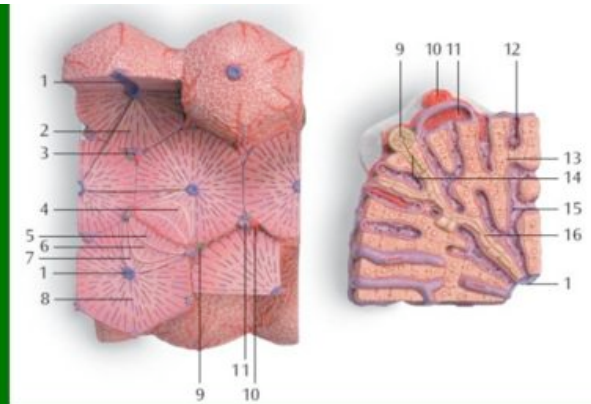
- ・混合腺
- ・粘液細胞が多い。
- ・漿液性半月も多い。
- ・介在部、線条部が
ともに極めて短い。



肝臓

- ① 基本構造
- ② 肝小葉の構造
- ③ 類洞

肝臓 (模式図)



- 1 中心静脈 2 門脈小葉 3 門脈域 4 肝細胞 5 細胞第1領域 6 細胞第2領域
7 細胞第3領域 8 肝小葉 9 小葉間動脈 10 小葉間静脈 (門脈)
12 クッパー細胞 13 肝細胞 14 ヘリング管 15 肝洞様毛細血管 16 毛細胞管

肝臓の構成単位である肝小葉 (lobule) の構造

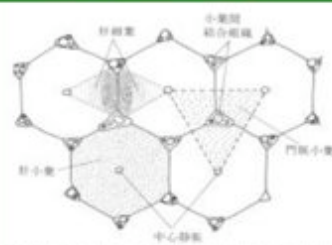
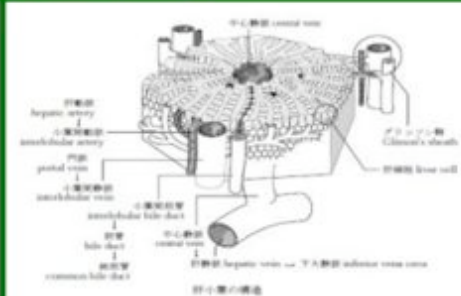
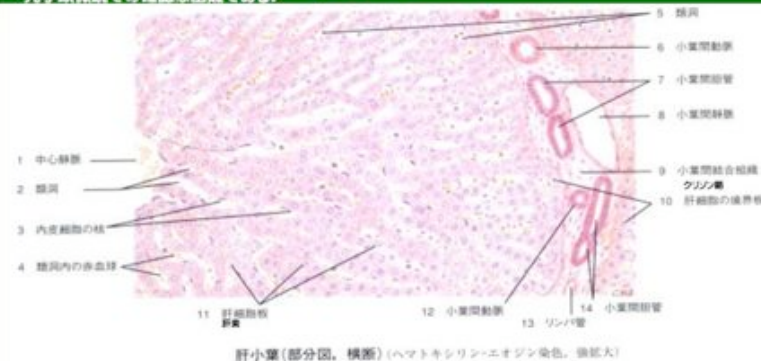
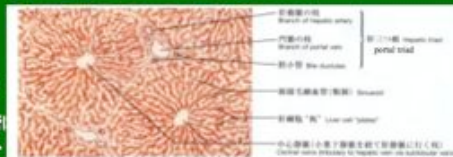


図 8-55 肝小葉・門脈小葉および肝細胞を示す模式図
肝細胞には、血液量に対しての分配を示す。

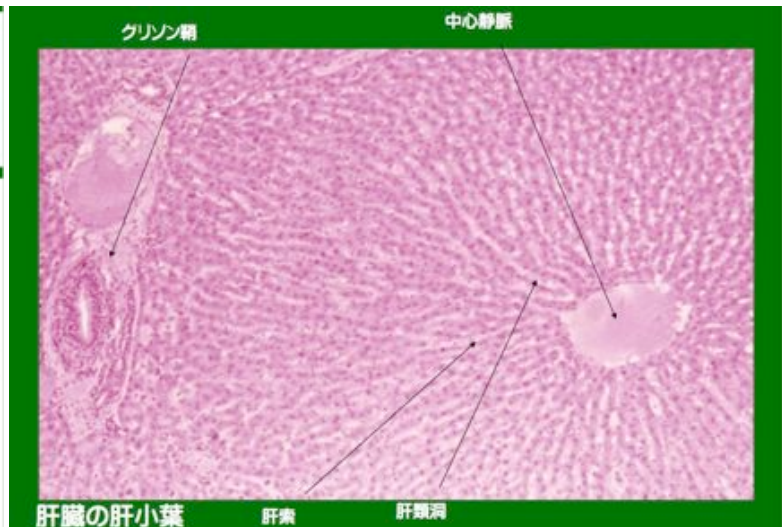


肝臓のHE染色図

- ・外分泌腺としては小葉と管の配置が逆
- ・細胞 (肝細胞) の間で目立つ管構造は、**胆管**という血管である。
- ・胆汁を終末部から排出させる**介在部導管**、**ヘーリング管 (canal of Hering)** であるが、光学顕微鏡での確認は困難である。



肝小葉 (部分図、横断) (ヘマトキシリン・エオジン染色、倍率大)



肝臓の肝小葉 肝索 肝類洞

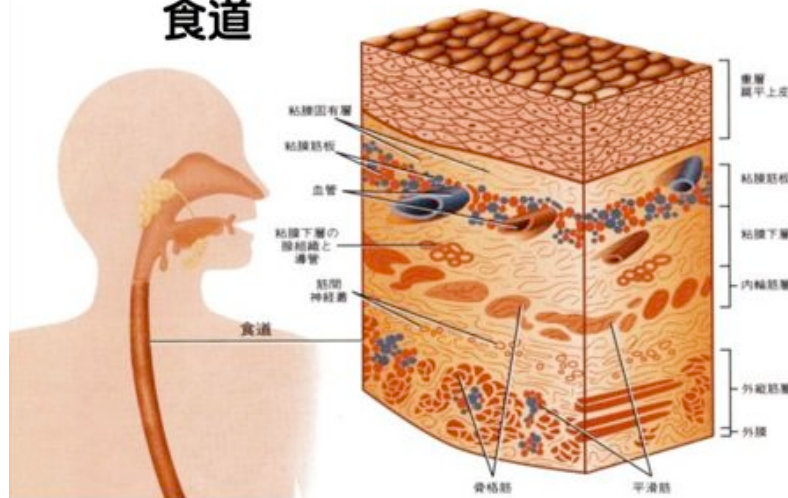
消化管

- ① 一般構造
- ② 食道の構造（横断も）
- ③ 胃体、胃粘液の深部
- ④ 小腸の構造
- ⑤ 大腸の構造
- ⑥ 消化管粘膜（4つ）

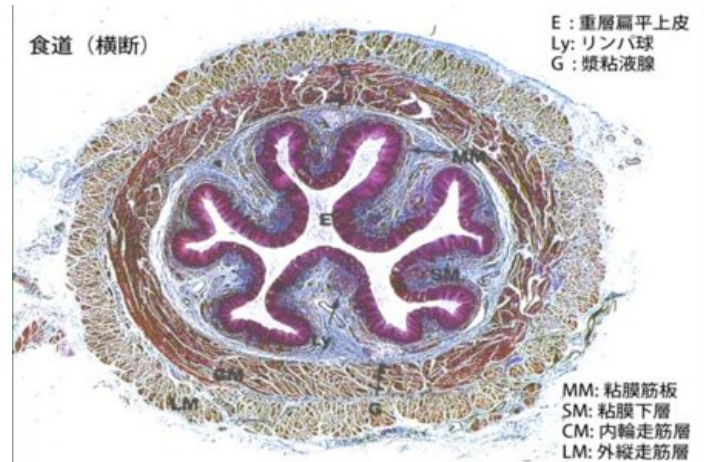
消化管の一般構造



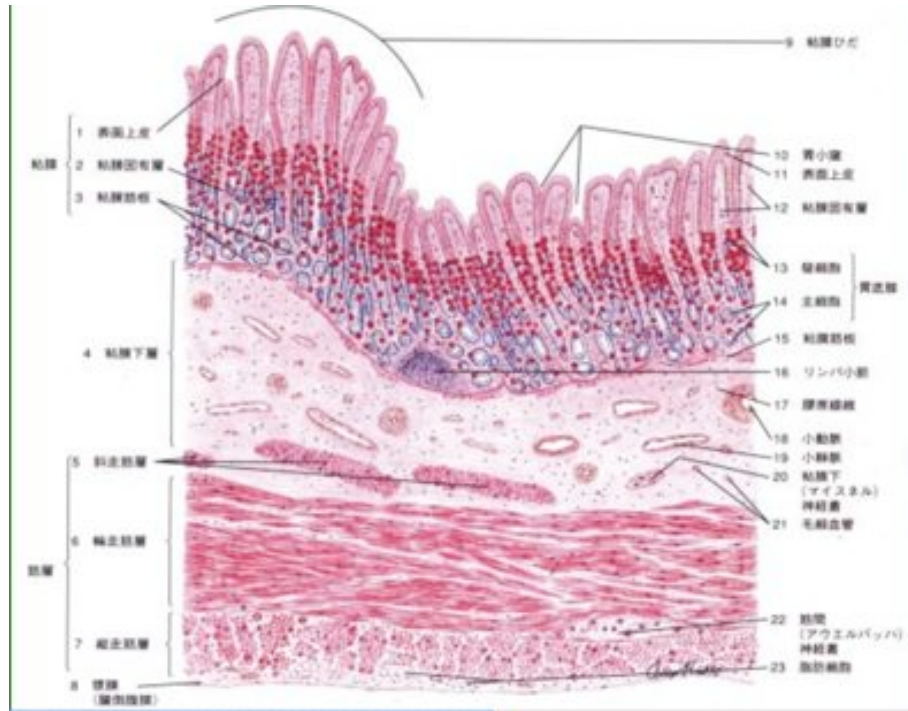
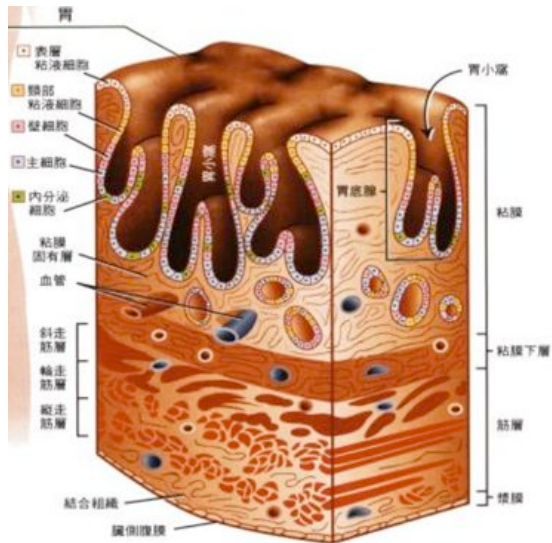
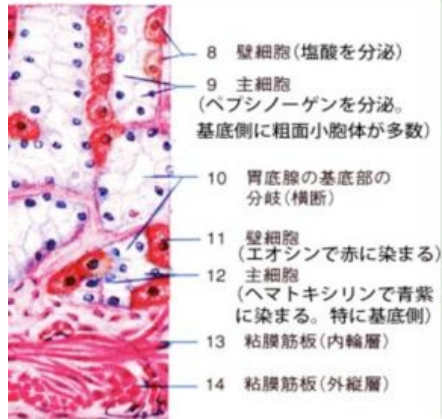
食道



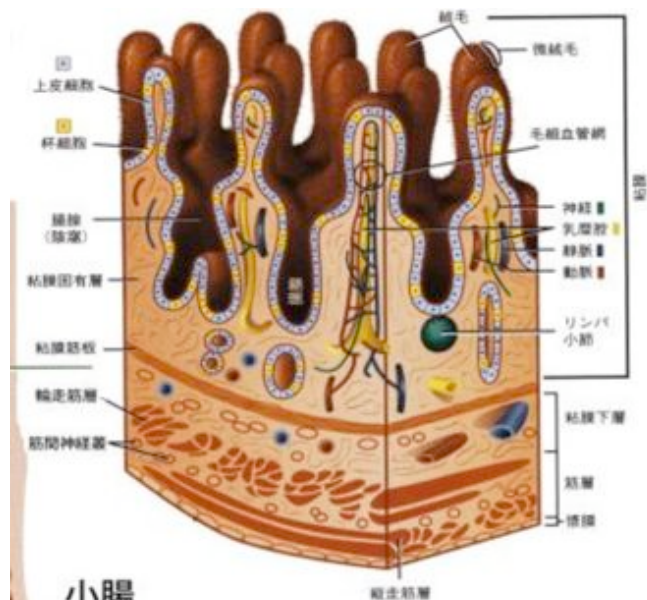
食道 (横断)



胃粘膜の深部 (腺底部)



胃 (胃体)



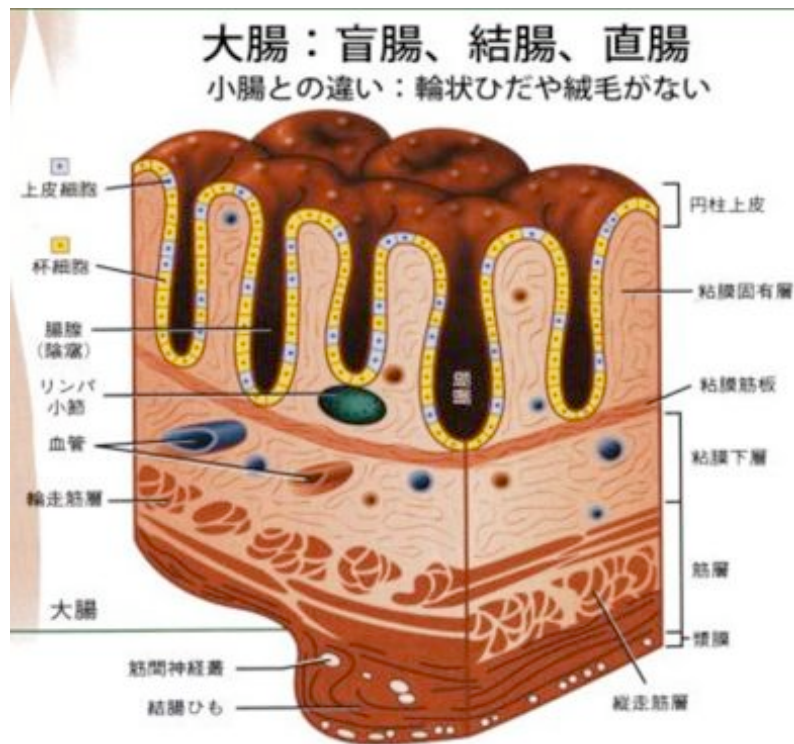
小腸

十二指腸：指十二本（約25cm）の長さ

胃酸を中和し、膵液の消化酵素を受け取る。

空腸：口側2/5、回腸より太く、輪状ヒダも多い。

回腸：肛門側3/5、内容物が詰まっていることが多い。

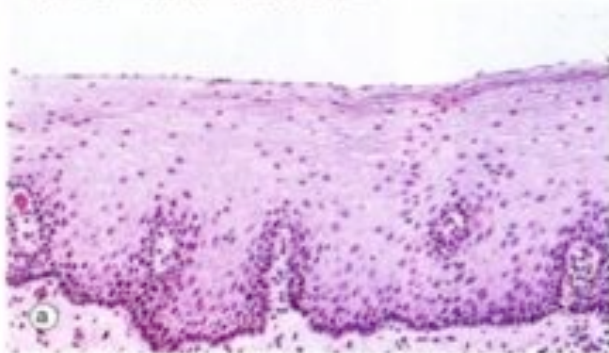


大腸：盲腸、結腸、直腸

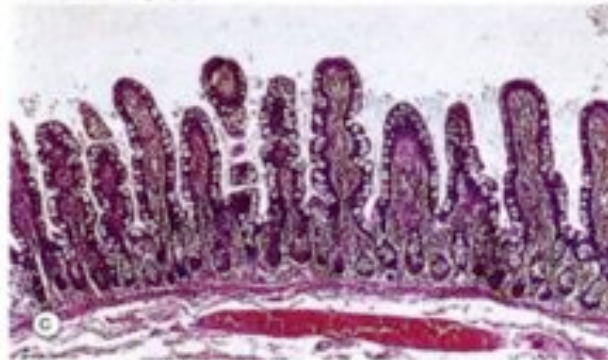
小腸との違い：輪状ひだや絨毛がない

消化管粘膜の基本形

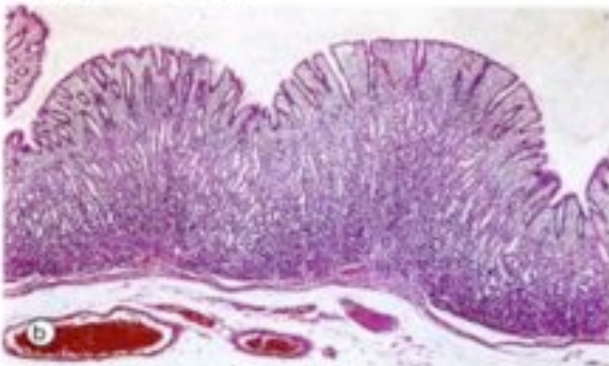
保護型：口腔、咽頭、食道



吸収型：小腸



分泌型：胃のみ



吸収 / 保護型：大腸

